

令和4年度

笠岡市水道事業決算報告書

笠岡市上下水道部

目 次

決算書類

第1 笠岡市水道事業会計決算書類

1 令和4年度笠岡市水道事業決算報告書	1
2 令和4年度笠岡市水道事業損益計算書	6
3 令和4年度笠岡市水道事業剰余金計算書	7
4 令和4年度笠岡市水道事業剰余金処分計算書	7
5 令和4年度笠岡市水道事業貸借対照表	9
6 注記	11

決算附属書類

第2 笠岡市水道事業報告書

1 概況	12
2 工事	15
3 業務	19
4 会計	25

第3 笠岡市水道事業会計決算附属書

1 令和4年度笠岡市水道事業キャッシュ・フロー計算書	28
2 収益費用明細書	29
3 資本的収入・支出明細書	39
4 固定資産明細書	41
5 企業債明細書	47

第 1 笠岡市水道事業会計決算書類

1 令和4年度 笠岡市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 水道事業収益	1,357,920,000	340,000	0
第1項 営業収益	1,205,720,000	△ 3,410,000	0
第2項 営業外収益	152,000,000	3,070,000	0
第3項 特別利益	200,000	680,000	0

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による 支 出 額	小 計
	円	円	円	円	円	円
第1款 水道事業費用	1,202,570,000	55,420,000	0	0	0	1,257,990,000
第1項 営業費用	1,183,720,000	54,860,000	0	0	0	1,238,580,000
第2項 営業外費用	13,650,000	80,000	0	0	0	13,730,000
第3項 特別損失	200,000	480,000	0	0	0	680,000
第4項 予 備 費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000

水道事業決算報告書

額			
合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
円	円	円	
1,358,260,000	1,391,418,289	33,158,289	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 108,805,393円)
1,202,310,000	1,203,215,680	905,680	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 108,564,011円)
155,070,000	184,999,083	29,929,083	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 175,283円)
880,000	3,203,526	2,323,526	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 66,099円)

額					
地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
円	円	円	円	円	
0	1,257,990,000	1,222,636,693	0	35,353,307	(うち, 仮払消費税及び地方消費税71,811,776円)
0	1,238,580,000	1,217,862,026	0	20,717,974	(うち, 仮払消費税及び地方消費税71,750,214円)
0	13,730,000	3,717,104	0	10,012,896	
0	680,000	1,057,563	0	△ 377,563	(うち, 仮払消費税及び地方消費税61,562円)
0	5,000,000	0	0	5,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
	円	円	円	円
第1款 資本的収入	549,440,000	△ 111,680,000	437,760,000	252,000,000
第1項 企業債	109,000,000	0	109,000,000	252,000,000
第2項 国庫補助金	209,590,000	22,660,000	232,250,000	
第3項 他会計からの 出 資 金	20,390,000	△ 2,000,000	18,390,000	
第4項 工事負担金	210,360,000	△ 132,340,000	78,020,000	
第5項 固定資産 売却代金	100,000	0	100,000	

支 出

区 分	予 算				額	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増減額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継続費 遞 次 繰越額
	円	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	893,500,000	△ 130,630,000	0	762,870,000	644,220,000	0
第1項 建設改良費	830,340,000	△ 130,630,000	0	699,710,000	644,220,000	0
第2項 企業債償還金	28,160,000	0	0	28,160,000	0	0
第3項 投 資	30,000,000	0	0	30,000,000	0	0
第4項 予 備 費	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額325,680,757円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整12,009,288円で補てんした。

たな卸資産購入限度額の予算額17,020,000円に対して、決算額は10,618,993円(うち仮払消費税及び地方消費

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
円	円	円	円	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,092,490円)
0	689,760,000	711,226,837	21,466,837	
0	361,000,000	361,000,000	0	
0	232,250,000	232,254,000	4,000	
0	18,390,000	17,290,753	△ 1,099,247	
0	78,020,000	100,682,084	22,662,084	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,092,490円)
0	100,000	0	△ 100,000	

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継続費 通 次 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	(うち、仮払消費税及び地方 消費税86,763,959円)
1,407,090,000	1,036,907,594	198,700,000	0	198,700,000	171,482,406	
1,343,930,000	978,748,131	198,700,000	0	198,700,000	166,481,869	(うち、仮払消費税及び地方 消費税86,763,959円)
28,160,000	28,159,463	0	0	0	537	
30,000,000	30,000,000	0	0	0	0	
5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	

額85,671,469円、減債積立金28,000,000円、建設改良積立金200,000,000円、過年度分損益勘定留保資金
税965,363円)である。

不課税収入及び特定収入の使途について

(1) 収益的収入

特定収入の判定を要する収入

他会計補助金7,320,454円については、以下のとおり充当しました。

企業債利子償還金・・・・・・・・・・ 998,654円（特定収入以外）

児童手当に係る経費負担分・・・・・・ 780,000円（特定収入以外）

基礎年金に係る経費負担分・・・・・・5,541,800円（特定収入以外）

他会計負担金6,544,647円については、以下のとおり充当しました。

消火栓修繕費・・・・・・・・・・・・・・2,169,800円（特定収入）

人件費・・・・・・・・・・・・・・・・・4,374,847円（特定収入以外）

営業雑収益1,835,840円については、以下のとおり充当しました。

人件費・・・・・・・・・・・・・・・・・1,835,840円（特定収入以外）

営業外雑収益28,182,621円については、以下のとおり充当しました。

給配水施設修繕費・・・・・・・・・・・・ 27,701,699円（特定収入）

人件費・・・・・・・・・・・・・・・・・480,922円（特定収入以外）

(2) 資本的収入

特定収入の判定を要する収入

工事負担金88,664,694円については、以下のとおり充当しました。

配水管布設替事業費・・・・・・・・・・ 88,664,694円（特定収入）

国庫補助金232,254,000円については、以下のとおり充当しました。

配水管布設替事業費・・・・・・・・・・ 232,254,000円（特定収入）

2 令和4年度 笠岡市水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	1,055,266,450		
(2) その他の営業収益	39,385,219	1,094,651,669	
2 営業費用			
(1) 原水費	505,221,495		
(2) 配水及び給水費	228,774,383		
(3) 総係費	114,026,349		
(4) 減価償却費	287,800,372		
(5) 資産減耗費	10,289,213	1,146,111,812	
営業利益			△ 51,460,143
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	367,970		
(2) 他会計補助金	7,320,454		
(3) 長期前受金戻入	146,681,784		
(4) 雑収益	51,567,592	205,937,800	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	3,707,159		
(2) 雑支出	49,653,160	53,360,319	152,577,481
経常利益			101,117,338
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	660,990		
(2) その他特別利益	2,476,437	3,137,427	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	618,623		
(2) その他特別損失	377,378	996,001	2,141,426
当年度純利益			103,258,764
前年度繰越利益剰余金			60,373,727
目的充当済み未処分利益剰余金			228,000,000
当年度未処分利益剰余金			391,632,491

3 令和4年度笠岡市水道

	資本金	剰			
		資本剰余金			
		受贈財産 評価額	補助金	工事負担金	資本剰余 金合計
前年度末残高	4,309,402,966	132,570,965	34,207,459	484,929,140	651,707,564
前年度処分額	273,000,000	0	0	0	0
議会の議決による処分額	273,000,000	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0
自己資本金へ組入	273,000,000	0	0	0	0
処分後残高(△は欠損金)	4,582,402,966	132,570,965	34,207,459	484,929,140	651,707,564
当年度変動額	17,290,753	0	0	0	0
他会計からの出資金の受入	17,290,753	0	0	0	0
企業債の償還・建設改良費に充当	0	0	0	0	0
受贈財産の受入	0	0	0	0	0
補助金の受入	0	0	0	0	0
工事負担金の受入	0	0	0	0	0
繰延収益へ振替	0				
当年度純利益(△は損失)	0	0	0	0	0
当年度末残高	4,599,693,719	132,570,965	34,207,459	484,929,140	651,707,564

4 令和4年度笠岡市水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益 剰余金
当年度末残高	4,599,693,719	651,707,564	391,632,491
議会の議決による処分額	228,000,000	0	△ 388,000,000
減債積立金の積立			△ 160,000,000
建設改良積立金の積立			
自己資本金へ組入	228,000,000		△ 228,000,000
処分後残高	4,827,693,719	651,707,564	(繰越利益剰余金) 3,632,491

事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

余 金				資本合計
利益剰余金				
減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
151,000,000	290,000,000	333,373,727	774,373,727	5,735,484,257
0	0	△ 273,000,000	△ 273,000,000	0
0	0	△ 273,000,000	△ 273,000,000	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	△ 273,000,000	△ 273,000,000	0
151,000,000	290,000,000	(繰越利益剰余金) 60,373,727	501,373,727	5,735,484,257
△ 28,000,000	△ 200,000,000	331,258,764	103,258,764	120,549,517
0	0	0	0	17,290,753
△ 28,000,000	△ 200,000,000	228,000,000	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	103,258,764	103,258,764	103,258,764
123,000,000	90,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 391,632,491	604,632,491	5,856,033,774

5 令和4年度 笠岡市水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		428,004,568
ロ 建物	646,100,331	
減価償却累計額	△ 297,864,053	348,236,278
ハ 構築物	15,784,270,348	
減価償却累計額	△ 8,835,068,159	6,949,202,189
ニ 機械及び装置	1,267,732,944	
減価償却累計額	△ 999,506,483	268,226,461
ホ 車両及び運搬具	18,694,410	
減価償却累計額	△ 16,533,664	2,160,746
ヘ 工具器具及び備品	18,326,760	
減価償却累計額	△ 15,413,870	2,912,890
ト 量水器	117,873,283	
減価償却累計額	△ 43,669,378	74,203,905
チ 建設仮勘定		62,118,000
有形固定資産合計		8,135,065,037
(2) 無形固定資産		
イ 施設利用権		305,507,368
ロ ソフトウェア		2,783,840
無形固定資産合計		308,291,208
(3) 投資		
イ 投資有価証券		30,000,000
投資合計		30,000,000
固定資産合計		8,473,356,245
2 流動資産		
(1) 現金預金		1,567,960,148
(2) 未収金		691,821,545
貸倒引当金		△ 889,598
(3) 貯蔵品		9,016,521
(4) 前払金		53,855,590
流動資産合計		2,321,764,206
資産合計		10,795,120,451

負 債 の 部

3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	673,280,306	673,280,306	
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	89,113,646	89,113,646	
固定負債合計			762,393,952
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 1年以内に償還予定の建設改良等の財源に充てるための企業債	25,291,984	25,291,984	
(2) 未 払 金			
(3) 引 当 金			
イ 賞与等引当金	7,920,000	7,920,000	
(4) そ の 他 流 動 負 債			
流動負債合計		93,722,478	722,784,465
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
イ 受贈財産評価額	1,306,817,360		
ロ 補助金	2,134,312,502		
ハ 工事負担金	4,942,208,340	8,383,338,202	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 受贈財産評価額	△ 881,181,212		
ロ 補助金	△ 1,450,519,644		
ハ 工事負担金	△ 2,597,729,086	△ 4,929,429,942	
繰延収益合計			3,453,908,260
負債合計			4,939,086,677

資 本 の 部

6 資 本 金			
(1) 自 己 資 本 金			
イ 固有資本金	14,706,603		
ロ 組入資本金	3,522,396,946		
ハ 繰入資本金	1,062,590,170	4,599,693,719	
資本金合計			4,599,693,719
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	132,570,965		
ロ 補助金	34,207,459		
ハ 工事負担金	484,929,140	651,707,564	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減債積立金	123,000,000		
ロ 建設改良積立金	90,000,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金			
当年度純利益	103,258,764		
前年度繰越利益剰余金	60,373,727		
目的の充当済み未処分利益剰余金	228,000,000	391,632,491	604,632,491
剰余金合計			1,256,340,055
資本合計			5,856,033,774
負債資本合計			10,795,120,451

6 注 記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
移動平均法による原価法とする。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法による。ただし、量水器は取替法による。

(2) 無形固定資産 定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金 簡便法による。

職員の退職手当に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、退職給付引当金は水道事業会計の在職期間で算出し、一般会計が負担する金額を控除した金額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当及び賞与月の法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、債権を「一般債権」「貸倒懸念債権」に区分し、貸倒実績率等により合理的に算定した回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II キャッシュフロー計算書関連

1 資金の範囲等

資金の範囲は、貸借対照表における「現金・預金」と同一としている。

2 重要な非資金取引

受贈による配水管等の取得 構築物 224,000円

III 貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、27,641,395円である。

2 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の積立及び取崩し

積立額 当年度の負担に属する額 5,726,000円

取崩額 退職手当の支払に充てた額 8,309,241円

(2) 賞与等引当金の積立及び取崩し

積立額 当年度の負担に属する額 7,920,000円

取崩額 賞与等の支払に充てた額 7,887,668円

戻入額 過積立分を戻入した額 1,652,332円

(3) 貸倒引当金の取崩し

取崩額 回収不能金に充てた額 149,959円

戻入額 過積立分を戻入した額 774,105円

IV セグメント情報に関する注記

単一セグメントであるため、記載を省略している。

第 2 笠岡市水道事業報告書

令和4年度 笠岡市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

ア 業務量について

本年度における給水戸数は、21,562戸で前年度に比べ31戸減少、給水人口は44,846人で、前年度に比べ694人減少し、行政区域内人口に対する普及率は99.0%となりました。

配水量は、5,039,636m³で前年度に比べ116,209m³（△2.25%）減少し、有収水量は4,537,144m³で、前年度に比べ84,206m³（△1.82%）減少となりました。

また、有収率は90.0%で、前年度に比べ0.4ポイント上昇しました。

イ 経営成績について

収益的収入は1,303,727千円で、前年度に比べ17,048千円の増収となりました。

収益の内訳としては、以下のとおりです。

(営業収益)

給水収益	1,055,267 千円	(14,414千円 減)
その他の営業収益	39,385 千円	(2,994千円 増)

(営業外収益)

受取利息及び配当金	368 千円	(139千円 増)
他会計補助金	7,320 千円	(5,193千円 増)
長期前受金戻入	146,682 千円	(832千円 減)
雑収益	51,568 千円	(20,867千円 増)

(特別利益)

過年度損益修正益	661 千円	(625千円 増)
その他特別利益	2,476 千円	(皆増)

収益的支出は1,200,468千円で、前年度に比べ81,226千円増加しました。

費用の内訳としては、以下のとおりです。

(営業費用)

原水費	505,222 千円	(10,631千円 減)
配水及び給水費	228,775 千円	(63,395千円 増)
総係費	114,026 千円	(2,316千円 減)
減価償却費	287,800 千円	(726千円 増)
資産減耗費	10,289 千円	(424千円 減)

(営業外費用)

企業債支払利息	3,707 千円	(207千円 増)
雑支出	49,653 千円	(29,627千円 増)

(特別損失)

過年度損益修正損	619 千円	(267千円 増)
その他特別損失	377 千円	(375千円 増)

以上の結果、収益的収支において、103,259千円の当年度純利益を計上することとなりました。

ウ 建設改良工事について

本年度は主な建設改良工事として、老朽配水管布設替、市道改良工事等に伴う配水管布設替工事及び前年度から実施していた海底送水管（北木島～小飛島間）布設替工事が完了し、計8,646.4mの資産を取得しました。

また、水質監視装置の設置やポンプ・水位計等の機械及び装置の改良設置工事を行いました。

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比6.56ポイント減の108.43%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比9.89ポイント減の100.23%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っています。令和4年度の経常収支比率と料金回収率が悪化した主な原因は、配水管・海底送水管の漏水に対する修繕費が増加したことによるものです。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比2.30ポイント減の57.18%、法定耐用年数（40年）を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、前年度比0.08ポイント減の55.98%となり、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、前年度比0.90ポイント増の1.62%となりました。これは、海底送水管（北木島～小飛島間）の布設替工事（管路延長4.8km）が完成したことによるものです。

今後も安心・安全な水道水を安定供給するという水道サービスの持続性を確実なものとし、笠岡市水道事業の基本理念「市民のための水道を未来へ」に基づいて事業を行ってまいります。

経営指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収支比率	109.08	114.86	94.06	114.99	108.43
料金回収率	106.07	108.38	85.12	110.12	100.23
有形固定資産減価償却率	60.89	60.30	59.92	59.48	57.18
管路経年化率	45.35	37.83	50.29	56.06	55.98
管路更新率	0.39	1.08	1.01	0.72	1.62

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日	備考
議案第63号	令和3年度笠岡市水道事業会計の剰余金処分及び決算認定について	令和 4.9.1	令和 4.9.28	議決及び認定
議案第8号	令和4年度笠岡市水道事業会計補正予算(第1号)	5.2.22	5.3.9	
議案第18号	令和5年度笠岡市水道事業会計予算	5.2.22	5.3.24	

第 3 笠岡市水道事業会計決算附属書

1 令和4年度 笠岡市水道事業キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益(△は純損失)	103,258,764
減価償却費	287,800,372
固定資産除却費等	4,452,985
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 924,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 2,583,241
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 1,620,000
長期前受金戻入額	△ 146,681,784
受取利息	△ 367,970
支払利息	3,707,159
未収金の増減額(△は増加)	△ 116,357,498
貯蔵品の増減額(△は増加)	1,505,170
前払金の増減額(△は増加)	△ 28,943,012
未払金の増減額(△は減少)	140,049,323
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 3,669,824
小計	239,626,380
利息の受取額	367,970
利息の支払額	△ 3,707,159
業務活動によるキャッシュ・フロー	236,287,191

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 891,984,172
資本勘定支弁職員分の引当金の増加額(△は増加)	370,000
固定資産の取得の財源に充てるための一般会計等からの負担金による収入	99,589,594
固定資産の取得の財源に充てるための一般会計からの出資金による収入	6,410,000
固定資産の取得の財源に充てるための国庫補助金による収入	211,140,000
投資有価証券の取得による支出	△ 30,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 604,474,578

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の発行による収入	361,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 28,159,463
企業債償還の財源に充てるための一般会計からの出資金による収入	10,880,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	343,721,290
資金増加額	△ 24,466,097
資金期首残高	1,592,426,245
資金期末残高	1,567,960,148